

日本人間関係学会「関東地区会」 研修会修了証

2019年度

関東地区会独自の人間関係力を高めるためのスキルトレーニング(HRST)の研修

○年間研修テーマ 「生活者としての現実を考える」—情報化社会における生き方・あり方—

実施日・場所	研修テーマ	内 容	講 師	受講印
2019年5月18日(土) 越谷市中央市民会館 第7会議室	B-2: 家族・地域の人間関係 「情報化時代の生き方・あり方」 —こころ豊かな生き方の根源を探る—	私たちは、様々な情報を得て、時に利便性の恩恵を受け、時に迷わされ、時に信じすぎて騙されたりもする。それは、自覚するしないにかかわらず、自己の生きる目的をどこに置かかによって大きく左右されよう。本講では、文献や現代の情報化社会において輝いて生きているとみなされる人たちの実例に学びつつ、豊かな生き方の根源を探求する。	佐藤 啓子	
2019年7月13日(土) 越谷市サンシティ ホール小会議室	B-1: 情報化社会と学習意欲 青年期の学習と人間関係	近年、情報化社会の進展につれて大学生の人間関係が希薄化し、学習意欲にも悪影響を与えていると言われます。そのため対人関係スキルを高めるとされるHRSTを取り入れた授業を実施しました。その報告を通して、情報化や学習意欲に対するHRST実践の有効性について、皆さんと一緒に考えたいと思います。	白石 京子	
2019年9月21日(土) 越谷市サンシティ ホール小会議室	D-5: 社会福祉領域におけるさまざまな問題と家族への支援 —健康診断等で健康障害の指摘を受けたことに焦点をあてて—	人生100年時代! 高齢化社会のなかで健康維持は重要課題である。自分が、家族が健康診断等で悪性疾患の指摘を受けた時、あふれる情報をどのように活用したらよいか、保健医療福祉領域において幅広い課題の中で身近なわが身周辺に焦点を絞って事例をもとに考えていく。	杉本 龍子	
2019年11月9日(土) 越谷市サンシティ ホール小会議室	C-1: 人間関係士ための 心理劇・ロールプレイ	関東地区会独自の人間関係力を高めるためのスキルトレーニング(HRST)の研修。『「生活者としての現実を考える」—情報化社会における生き方・あり方—』をテーマに、人間関係士として、また、様々な領域での支援者・援助者としての関係創生の方法を、課題解決の心理劇(関係心理劇)を通し、探る。※日本人間関係学会大会参加に代わる可能性があります。	杉本 太平	
2020年1月25日(土) 越谷市サンシティ ホール小会議室	B-1: 児童期・教育問題 学校教育現場における人間関係	情報化社会の渦は子ども達も巻き込み、子ども達を取り巻く環境は急激に変化し、遊びや人間関係も、今の大人が考えている以上にめまぐるしく変化している。子ども達は早くそれを取り入れ生活しているが、周囲の大人はそれを十分に把握しているとは言えない。子ども達の普段の何気ない生活の中に隠れている、様々な問題について考える。	矢吹 知永	
2020年3月14日(土) 越谷市サンシティ ホール小会議室	原理と学びの振り返り	行為法(心理劇)体験 年間研修内容の振り返り・まとめ 総会	杉本 太平	
受講者氏名				
受講者連絡先(Tel/メールアドレス)		/		